

学生と地域住民を中心に、行政・企業・NPO団体も参画し、活気に満ちた「早稲田地球感謝祭」(2009年秋)。早稲田商店会が発起人となり、環境リサイクルというテーマに加え、まちの復興や防災の意味も込めて阪神・淡路大震災の翌年からスタートした



生活者にとっての減災
——活動事例から
東京都・文京区

地域交流で 防災をネットワークする

減災まちづくり

エコステーション「震災疎開パッケージ」早稲田商店会

独自のアイデアで全国とつながる

午前10時、正門前には人があふれ、大隈講堂の時計台が見守るキャンパスは老若男女でにぎわっている。早稲田大学の学生と地域住民が一体となって繰り広げる「早稲田地球感謝祭」は、年に一度の「まちの文化祭」。大学周辺の7つの商店会で構成される早稲田商店会が主催者となってキャンパスを借りきり、環境・防災・福祉・地域交流などをテーマに、多彩なブースや防災に関するシンポジウムなどを展開している。

第1回目の開催は96年夏。テーマの「環境リサイクル」は、その後早稲田のまちづくりにおけるキーワードとして定着した。第1回目の開催から2年後、早稲田商店会は地域の拠点となる「エコステーション」を立ち上げる。その中核メンバーで、早稲田エコステーション代表研究員を務める藤村望洋氏は、商店のサービス券が当たるペットボトル回収機を開発。「エコステーション」に常設した



早稲田商店会会長の清水恒夫氏(左)と早稲田エコステーション代表研究員の藤村望洋氏。ともにイベントを立ち上げ、早稲田のまちの活性化に一役買った



早稲田商店会の「エコステーション」に設置されていたペットボトル回収機に並ぶ中学生たち



「震災疎開パッケージ」の疎開受入地・福島市から駆けつけた「ふくしまやきとりの会」。名物の焼鳥をふるまい、地域間交流をはかる



大隈記念講堂小講堂にて「防災シンポジウム」を開催。2009年夏にフジテレビで放映された「東京マグニチュード8.0」の橋正紀監督や危機管理アドバイザーが出演するトークセッションをはじめ、無料耐震相談会も実施



新宿区から地体体験車が出勤。「震度7」の揺れも体験した。地震に備え、早稲田商店会では耐震補強の重要性も訴えている



早稲田大学の北側に面した大隈通り商店街。都電荒川線・早稲田駅にほど近く、路面電車の音が聞こえる昔ながらのまち並み



「早稲田商店会」問い合わせ先

〒112-0013 東京都文京区羽羽 1-6-12-101
TEL:03-3947-2108 FAX:03-3947-2101

「人と人、地域と地域のコミュニケーションが災害から私たちを救う。イベントはそれを培う場所」と話す藤村氏は、交流の媒介となる「地元の特産品」を提携先から集め販売する「ぼうさい朝市」を企画。08年大阪を皮切りに開催し、全国的な展開を見せている。

早稲田商店会が発信する、まちづくり、ネットワークづくりの発想から生まれた防災・減災活動は、重く捉えられがちなテーマをより親しみやすい内容に捉え直したのも。その基盤には、人と人とのつながりと、まちを愛する心意気がある。

(文責・CEL編集室)

CEL

ところ、特典を求める人が押し寄せたという。これをきっかけに環境への意識も高まり、住民同士のコミュニケーションを育んだ。まちの活性化に貢献したこの活動は話題を呼び、「エコステーション」は全国へと広がる。そのネットワークを、減災にも生かそうと企画したのが「震災疎開パッケージ」である。

「震災疎開パッケージ」とは、自分のまちが災害に見舞われた際、提携している疎開先へ家族とともに避難できるというシステムで、全国に広がる受け入れ地は現在約20カ所。会員は年会費を払うが、災害が発生しない場合は疎開先の特産品が毎年もらえる。「早稲田地球感謝祭」に出展していた福島市も疎開先のひとつ。イベントに参加したのは、単に福島名物の焼鳥を提供するだけではなく、「地元の特産品を介した地域間交流」を実践するためでもある。



ふるさとの料理を提供し、地域交流の架け橋となる料理人を発掘する新しい企画も展開中。料理人を認定するのは、山形・食の親善大使の古庄浩シェフ。「ぼうさい朝市&昼市」では率先してブースに立ち、山形の食材を使ったシチューを披露

「おいしい救援物資がやってくる！」をキャッチフレーズに、水都大阪2009とタイアップし大阪・大川沿いの八軒家浜で開催した「ぼうさい朝市&昼市」。「かつての北前船が通った港同士のネットワークを再現し、災害時に助け合える地域間の連携を強めるのが目的」と藤村氏



商店街の空き店舗に創設した早稲田の「エコステーション」は現在は肉店となっており、看板やテントが残るだけ。しかし、全国に広がる約20カ所の「エコステーション」がその意志を受け継ぎ、地域の拠点として機能しているという

